



# 令和2年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

令和2年2月7日

上場会社名 フジプレミアム株式会社  
コード番号 4237 URL <http://www.fujipream.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松本倫長

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 IR・広報部長 (氏名) 三浦理路

TEL 079-266-6161

四半期報告書提出予定日 令和2年2月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 令和2年3月期第3四半期の連結業績(平成31年4月1日～令和元年12月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2年3月期第3四半期	9,469	25.2	238	17.2	247	22.1	395	62.8
31年3月期第3四半期	7,560	7.3	287	10.6	317	6.7	242	12.5

(注) 包括利益 2年3月期第3四半期 373百万円 (66.5%) 31年3月期第3四半期 224百万円 (2.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2年3月期第3四半期	13.83	
31年3月期第3四半期	8.49	

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2年3月期第3四半期	14,087	8,715	60.9
31年3月期	14,091	8,513	59.4

(参考) 自己資本 2年3月期第3四半期 8,574百万円 31年3月期 8,375百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
31年3月期		0.00		6.00	6.00
2年3月期		0.00			
2年3月期(予想)				6.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 令和2年3月期の連結業績予想(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,522	9.5	431	7.6	441	2.3	407	949.3	14.24

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有

新規 社 (社名) 、 除外 1 社 (社名) 上海不二光学科技有限公司

(注)詳細は、【添付資料】7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2年3月期3Q	29,786,400 株	31年3月期	29,786,400 株
---------	--------------	--------	--------------

期末自己株式数

2年3月期3Q	1,211,461 株	31年3月期	1,211,461 株
---------	-------------	--------	-------------

期中平均株式数(四半期累計)

2年3月期3Q	28,574,939 株	31年3月期3Q	28,574,939 株
---------	--------------	----------	--------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

## 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、【添付資料】2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

【添付資料】

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、国内での雇用情勢の回復基調が続くものの、世界的な貿易摩擦の長期化に加え、中東を中心とした地政学リスク、新型コロナウイルスの拡大による中国経済への影響等、国際的な要因により、景気の先行きは依然として不透明な状況となっております。

このような環境の中、当社グループの主力事業である精密貼合及び高機能複合材部門を取り巻く環境におきましては、中国の電子産業分野の不安定な状況の影響を受けつつも、自動車業界あるいは医療機器業界向け等、高付加価値マーケットが伸長しており、当社のビジネス機会も増加することが見込まれます。一方、環境ビジネス部門におきましては、国内再生可能エネルギー市場における制度変更の影響により、引き続き厳しい市場環境となりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における当社グループの連結業績は、売上高9,469百万円（前年同四半期比25.2%増）、営業利益238百万円（同17.2%減）、経常利益247百万円（同22.1%減）を計上いたしました。また、受取解決金300百万円等を特別利益として計上した結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は395百万円（同62.8%増）となりました。

セグメントの経営成績は以下のとおりであります。

## 精密貼合及び高機能複合材部門

国内外におけるディスプレイ・タッチパネル市場は、スマートフォン向け市場の成長率が鈍化する一方で、テレビ用途のサイズアップ、車載用途市場が拡大しております。また、医療機器業界向けのシェアも拡大し、教育分野そしてアミューズメント分野等に使われる用途も拡大しており、市場全体としては引き続き成長が見込まれます。一方で、様々な分野で多品種小ロット化が進んでいることや、必要部材等の高額化等により原価率も高まる傾向にあります。このような市場の変化の中、精密貼合技術やメカトロニクス技術を複合的に活用、新規生産設備の導入による生産の高度化を実施することにより、新たな市場開拓に取り組んでおります。更に、独自の技術を活かした車載関連ビジネス、そして新素材加工事業にも注力、ロボット技術等メカトロニクス技術を応用したファクトリーオートメーションビジネスへの取組みも順調に推移してまいりました。

この結果、売上高8,413百万円（前年同四半期比32.9%増）、営業利益230百万円（同0.7%増）となりました。

## 環境ビジネス部門

太陽電池の国内市場は、固定価格買取制度の見直しと買取価格の低下、また、海外生産品による価格競争の激化により、産業用市場の環境が一層厳しさを増しました。また、OEM供給品も生産量の拡大を目指し取り組んでまいりましたが、市場環境の悪化の影響を受けております。このような状況下、OEM供給品については製品開発・用途開拓等の開発要素が大きいものに注力、更にメンテナンス市場開拓も推進してまいりました。

この結果、売上高1,055百万円（前年同四半期比14.3%減）、営業利益3百万円（同93.2%減）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の財政状態は、総資産が14,087百万円となり、前期末比4百万円の減少となりました。主なプラス要因は、受取手形及び売掛金の増加239百万円、仕掛品の増加42百万円等であり、主なマイナス要因は、現金及び預金の減少397百万円等であります。

負債は5,371百万円となり、前期末比206百万円の減少となりました。主なプラス要因は、短期借入金の増加300百万円等であり、主なマイナス要因は、支払手形及び買掛金の減少164百万円、1年内返済予定の長期借入金の減少224百万円等であります。

また、株主資本は利益剰余金の増加223百万円により8,558百万円となり、純資産は8,715百万円となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、令和元年9月26日に発表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成31年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (令和元年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,467,603	3,070,492
受取手形及び売掛金	1,488,750	1,728,439
商品及び製品	267,731	234,839
仕掛品	620,056	662,224
原材料及び貯蔵品	425,250	473,521
その他	34,338	35,074
流動資産合計	6,303,731	6,204,591
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	1,694,611	1,616,302
土地	2,521,563	2,521,563
建設仮勘定	2,578,513	2,651,315
その他（純額）	393,639	494,867
有形固定資産合計	7,188,328	7,284,048
無形固定資産		
その他	3,468	3,406
無形固定資産合計	3,468	3,406
投資その他の資産		
退職給付に係る資産	46,005	50,217
その他	554,801	549,645
貸倒引当金	△4,662	△4,662
投資その他の資産合計	596,144	595,200
固定資産合計	7,787,941	7,882,655
資産合計	14,091,673	14,087,246

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成31年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (令和元年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,163,928	999,891
短期借入金	1,830,000	2,130,000
1年内返済予定の長期借入金	567,906	343,236
未払法人税等	94,024	97,370
賞与引当金	11,885	3,107
関係会社整理損失引当金	5,952	—
その他	117,386	199,248
流動負債合計	3,791,084	3,772,853
固定負債		
長期借入金	1,749,914	1,562,357
その他	37,476	36,440
固定負債合計	1,787,390	1,598,797
負債合計	5,578,474	5,371,651
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,000,007	2,000,007
資本剰余金	2,440,803	2,440,803
利益剰余金	4,757,413	4,981,124
自己株式	△863,890	△863,890
株主資本合計	8,334,333	8,558,044
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	18,395	16,747
為替換算調整勘定	22,350	—
その他の包括利益累計額合計	40,745	16,747
非支配株主持分	138,118	140,803
純資産合計	8,513,198	8,715,595
負債純資産合計	14,091,673	14,087,246

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成31年4月1日 至令和元年12月31日)
売上高	7,560,753	9,469,234
売上原価	6,634,265	8,598,919
売上総利益	926,488	870,314
販売費及び一般管理費	638,918	632,112
営業利益	287,570	238,202
営業外収益		
受取利息	4,687	5,299
受取配当金	7,439	7,013
為替差益	17,523	—
固定資産賃貸料	827	863
その他	6,832	5,612
営業外収益合計	37,310	18,788
営業外費用		
支払利息	6,778	6,074
為替差損	—	2,828
その他	387	464
営業外費用合計	7,166	9,367
経常利益	317,715	247,623
特別利益		
固定資産売却益	—	1,083
受取解決金	—	300,000
関係会社清算益	—	27,590
その他	493	—
特別利益合計	493	328,673
特別損失		
固定資産除却損	437	—
特別損失合計	437	—
税金等調整前四半期純利益	317,771	576,297
法人税、住民税及び事業税	41,388	115,627
法人税等調整額	33,042	62,825
法人税等合計	74,430	178,452
四半期純利益	243,341	397,844
非支配株主に帰属する四半期純利益	647	2,684
親会社株主に帰属する四半期純利益	242,694	395,160

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成30年4月1日 至 平成30年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成31年4月1日 至 令和元年12月31日)
四半期純利益	243,341	397,844
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△17,484	△1,648
為替換算調整勘定	△1,300	△22,350
その他の包括利益合計	△18,784	△23,998
四半期包括利益	224,556	373,846
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	223,909	371,161
非支配株主に係る四半期包括利益	647	2,684

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

当社の連結子会社であった上海不二光学科技有限公司は、令和元年8月20日付で清算が終了したため、第2四半期連結会計期間より連結の範囲から除外しております。